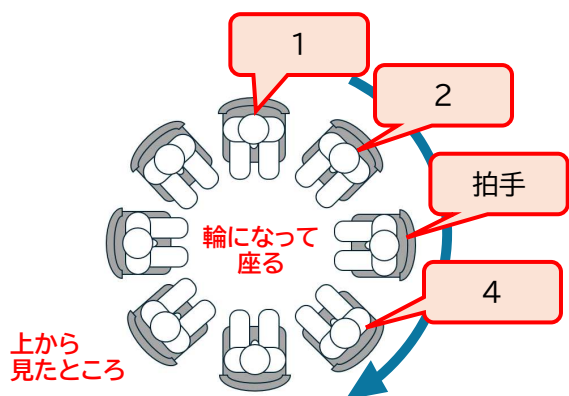


数おくり

【 判断力 】

難易度 ★☆☆

楽しさ 😊👤😐



【 概要 】

- ・数字を数える順番を回す遊び
- ・順番が来たら「数字」を数えるが、特定の数字の順番だけ、拍手などに変えることで、判断を鍛える
- ・特定の数字や、指定された動作を覚え、思い出すことで記憶も鍛える

準備

- ・ お互いの顔が見えるように、輪になって座る（8～12人程度）
- ・ 時計回りの順番で、「1」から、1人・1つ数字を数えることを説明する
- ・ 特定の数字の時だけ、指示された動作を行うことを説明する
- ・ 「10」まで数えたら、また「1」から数えることを説明する。

方法

- ① 順番に数字を数えることの他に、特定の数字では動作を行うことを説明する
例) 数字の3・6・9(3の倍数)の時だけ、数字は数えず、代わりに「拍手」
10の時は、数えることに加えて、次の順番の人を指さして指名する
- ② 順番の最初、「1」を言う人を決めてから、スタート
- ③ 多少の間違いがあっても、続けられる程度ならそのまま継続
※流れが止まってしまった場合は、改めて「1」から再開する
- ④ しばらく続けたら終了



チャレンジプログラム

10までを5回(計50まで)、間違えずに続けることを目標にする。
※「10」まで数えて「1」に戻るが、「10」の部分だけ、「20」「30」と増やす

【 難しくする方法 】

- ★★☆☆ 「10」まで数えて、次の「1」を指さすたびに、順番の回り方を変える
※始めは「時計回り」、10まで数えたら「逆時計回り」、その次は「時計回り」と切り替える
- ★★☆☆ 途中から、数字の4・8(4の倍数)の時だけ、「何もしない」に変える
※自分の順番に、「数字を言う」「拍手する」ことを我慢して、次の人を見るだけにする